

トップ > 記事

「笑顔の傘」で平和祈る 広島・長崎でイベント

2010/7/31 11:47

小 中 大 印刷

原爆投下から65年の夏を迎える広島、長崎で、世界各地の子どもたちの笑顔の写真を印刷した傘100本を広げて平和を祈る「メリー・アンブレラ・プロジェクト」が行われる。写真は、主催する男性が国内外の被災地などで撮影。両都市での開催は初めてで、被爆2世らも参加する。男性は「子どもの笑顔が失われないような平和と、核兵器廃絶のメッセージを発信したい」と話す。

男性はアートディレクターの水谷孝次さん(59)＝東京都港区。デザイナーとして、欧米の有名企業の宣伝ポスターや製品のデザインを手掛け、国際的な賞も数多く受賞してきた。

世界各地の被災地で子どもたちの写真を撮るようになったのは、2000年ごろから。01年の米同時テロ直後のニューヨークのほか、04年のインドネシア・スマトラ沖地震、08年の中国・四川大地震などを被災後に訪れ、これまで3万人以上の子どもたちをカメラに収めた。

「子どもたちの自然な笑顔は人々を勇気づける」。昨年11月には大津波の被災地、インドネシア・バンダアチェ市で、笑顔の傘100本を開いた。家族を亡くした被災者から「多くのものを失ってしまったが、この被災地にもこれだけの子どもたちの笑顔がある。頑張って生きていこうと思った」と感謝の言葉を向けられたという。

核廃絶と平和を祈る今回の催しでは「被爆65年の節目に広島、長崎で子どもたちの笑顔の大切さ、戦争の悲惨さを思い返してほしい」と願う。

水谷さんの発案には多くの市民が賛同。デザイン学校講師で被爆2世の石堂恵さん(52)もその1人。「学校で生徒に原爆の話をすることがあるが、年々関心が薄れてきたことが気がかりだった。風化を食い止める意味でも積極的に加わりたい」と話す。

広島市では1日に原爆ドーム前で、長崎市では7日に平和祈念像前で行われるほか、沖縄でも14日に平和祈念堂前で開催される。笑顔が大写しされた傘を約100人が一斉に広げ、会場近辺を訪れた人に平和へのメッセージ入りのカードなどを配る。

小 中 大 印刷

関連キーワード ▶ 水谷孝次、被災地、平和、ニューヨーク、アートディレクター、長崎、広島



笑顔の傘で平和を祈るイベントを広島などで開催する水谷孝次さん(大阪市中央区)

主な市場指標		日経平均プロフィール(銘柄一覧)	
日経平均(円)	9,655.79	+118.49	2日 前引
NYダウ(ドル)	10,465.94	-1.22	30日 16:30
英FTSE100	5,258.02	-55.93	30日 16:35
ドル/円	86.56 - .58	+0.20円安	2日 12:04
ユーロ/円	113.22 - .26	+0.51円安	2日 12:04
長期金利(%)	1.050	-0.015	2日 10:50
NY原油(ドル)	78.95	+0.59	30日 終値

企業名または証券コードを入力 株価検索(無料)

日本経済新聞 × 地方紙7紙連合企画

直木賞作家三人が綴る幕末秘話、全連載が読めるのはここだけ!



PR

おすすめ情報

- ▶ 新築VS中古 「共存共栄」の時代へ
- ▶ 巻いておこして大人の夏まとめ髪
- ▶ 大人の男向けハワイ食べ呑み処案内
- ▶ 大物評論家、ソルトを007並みと絶賛
- ▶ 特集 全英リコー女子オープン
- ▶ うつ状態の人は灰色の世界を見ている

- 住宅
- マリソル
- ゲーテ
- 映画・音楽
- ゴルフ
- 健康

天気 ショッピング 出張 国内 | 海外
日経の本

▶ 電子版の機能やサービスなど多彩な魅力をご紹介します! 【電子版広報部】



アクセスランキング (8/2 12:00 更新)

- 1位 ▶ 復活グローバル企業 「リーマン危機越え」は本物か
- 2位 ▶ 分解するとアンテナが複数あった
- 3位 ▶ 電気自動車・電池に重点投資
- 4位 ▶ 全日空、来年にも格安航空